

自己評価シート:小学校第5学年【速さ】の学習内容

これは、学習した単元【速さ】の理解度を自分で評価でき、理解度に合わせて取り組み方を選び、学習内容が今よりもっとわかるようになるためのプリントです。

教科書を読んだり、問題を解いたりして自己評価する内容を一つずつ【ホップ】→【ステップ】の順に進め、学習内容の理解度を自分で評価し、チェック問題に取り組みましょう。学習内容でわからないことがあれば、教科書を読み直したり、家族や友達、先生に聞いたりして、学習内容がわかったかどうかを確かめましょう。全ての内容の自己評価とチェック問題が終わったら【ジャンプ】に進み、学習内容が今よりもっとわかるようになるために取り組んでいきましょう。

【ホップ：自己評価をしよう】

- ①教科書を読もう
- ②教科書の問題を解こう
- ③答えや解き方を確かめよう
- ④自己評価をしよう

【自己評価の目安】

- A : わかった
- B : 少しわからないところがあった
- C : わからないところが多かった

【ステップ：チェック問題を解こう】

- ・自己評価A、B→チェック問題を解こう
- ・自己評価C →友達や家族、先生に聞いたり、ポイントをまとめたりしてからチェック問題を解こう

【ジャンプ：今よりもっとわかるように取り組もう】

- ・チェック問題が全て終わったら、次のどちらかに進もう
- ・チャレンジ問題
- ・もう一度確かめてからチャレンジ問題

【速さ】

[学習内容] 速さ、時間、道のりの関係を理解し、道のりと時間の関係をもとに速さを求めたり、道のりや時間を求めたりすることができるようになろう。
この学習では、【速さ】、【時速】、【分速】、【秒速】、【道のり】という【算数用語】が大切です。

	☆教科書を読んだり、問題を解いたりして自己評価する内容	【ホップ】			【ステップ】	【ジャンプ】		
		啓林館 ページ	東京書籍① ページ	自己評価 (理解度)	チェック問題	チャレンジ問題		
↓	・速さの意味を理解し、速さを比べること	220~221	34~35	A B C		★佐賀県教育センター 小学校算数学習プリント 小学六年【速さ】 ★学習している教科書会社の学習プリント 【啓林館】自己評価テスト 六年(速さ) 【東京書籍】うでだめシート 六年(速さ)		
↓	・道のりと時間から速さを求めたり、時速、分速、秒速の意味を理解したりすること	222	36~37	A B C				①、② ③、④
↓	・速さと時間から道のりを求めること	223	38	A B C				⑤、⑥
↓	・道のりと速さから時間を求めること	224	39	A B C				⑦

A、B、Cのいずれかを○でかこみましょう。

正解であれば、番号に色をぬりましょう。

【チェック問題】①道のりと時間から速さを求めたり、時速、分速、秒速の意味を理解したりすること

H30_12月_6年・・・93.0%

にあてはまる数は何ですか。答えを書きましょう。

4時間で160km進む自動車の速さは、時速 kmです。

【チェック問題】②道のりと時間から速さを求めたり、時速、分速、秒速の意味を理解したりすること

H31_4月_中1・・・85.4%

5000mの道のりを自転車で20分かけて進みました。分速何mで進んだことになりますか。答えを書きなさい。

【チェック問題】③道のりと時間から速さを求めたり、時速、分速、秒速の意味を理解したりすること

H29_12月_6年・・・67.1%

時速120kmで走る電車があります。この電車の走る速さを分速で表します。この電車は、分速何kmで走りますか。答えを書きましょう。

【チェック問題】④道のりと時間から速さを求めたり、時速、分速、秒速の意味を理解したりすること

H24_4月_中1・・・62.5%

にあてはまる数は何ですか。答えを書きましょう。

秒速25m = 分速 m

【チェック問題】⑤速さと時間から道のりを求めること

H25_4月_中1・・・83.8%

にあてはまる数は何ですか。答えを書きましょう。

自転車で、分速250mで4分走ると、 m進みます。

【チェック問題】⑥速さと時間から道のりを求めること

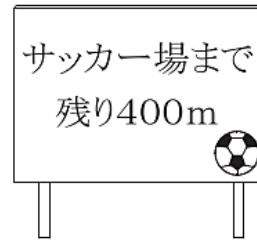
R1_12月_6年・・・70.5%

分速100mで歩いています。5kmの道のりを進むのに何分かかりますか。答えを書きましょう。

【チェック問題】⑦道のりと速さから時間を求めること ※この問題には、「道のりと時間から速さを求める」内容もふくまれます

H30_12月_6年・・・58.6%

かずやさんとお姉さんは、サッカーの試合を見るために、家を12時に出発して、家から1200mはなれたサッカー場まで歩いて行っています。しばらく歩くと、看板が見えてきました。かずやさんとお姉さんは、次のように話をしています。



お姉ちゃん、あの看板を見て。サッカー場まで、残り400mと書いてあるよね。このままの速さで歩いていくと、サッカー場には、何時何分にと到着することになるのかな。

すると、看板がある場所でお姉さんが、次のように言いました。



12時に出発して、看板の前を通ったのが、12時20分だから、何時何分にと到着するかが分かるよ。



かずやさんとお姉さんは、このままの速さで歩いて行くと何時何分にサッカー場にと到着しますか。求め方を言葉や式を使って書きましょう。また、答えも書きましょう。ただし、かずやさんとお姉さんは、立ち止まることなく一定の速さで進むものとします。

小学校第5学年【速さ】のチェック問題【解答】

①(時速)40(km)

②分速 250m

③分速2km

④(分速)1500(m)

⑤1000(m)

⑥50(分)

⑦12時30分

残りの道のりを歩くのにかかる時間を求める考え

[求め方]

家から看板がある場所までの道のりは、 $1200 - 400 = 800$ で800mで、かかった時間は、20分間です。

このことから、ここまで歩いてきた速さは、 $800 \div 20 = 40$ で、分速40mです。

残りの道のりを歩くのにかかる時間は、 $400 \div 40 = 10$ で、10分間です。だから、サッカー場には、12時30分にと到着します。

[答え] 12(時)30(分)

すべての道のりを歩くのにかかる時間を求める考え

[求め方]

家から看板がある場所までの道のりは、 $1200 - 400 = 800$ で800mで、かかった時間は、20分間です。

このことから、ここまで歩いてきた速さは、 $800 \div 20 = 40$ で、分速40mです。

すべての道のりを歩くのにかかる時間は、 $1200 \div 40 = 30$ で、30分間です。だから、サッカー場には、12時30分にと到着します。

[答え] 12(時)30(分)

ここまで歩いてきた道のりの時間と残りの道のりの時間との関係

[求め方]

看板がある場所からサッカー場までは残り400mなので、家から看板がある場所まで歩いてきた道のりは、 $1200 - 400 = 800$ で800mです。

残りの道のりは、ここまで歩いてきた道のりの半分です。残りの道のりもこのままの速さで歩くので、残りの道のりを歩くのにかかる時間は、 $20 \div 2 = 10$ で、10分間です。だから、サッカー場には、12時30分にと到着します。

[答え] 12(時)30(分)

